

公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー
令和2年度事業計画 [8月追記版]

※下記は、「令和2年度事業計画」策定後、横浜市の新たな財源措置を活用するほか、既存事業において環境変化に合わせたターゲットあるいは手法変更を行う事業について、[8月追記版]としてまとめたものです。同送の「令和2年度事業計画(変更付記版)」と合わせてご覧ください。

横浜市補正予算「暮らし・経済対策」を活用した事業として、入手困難な状況にあった衛生用品を提供すると共に、経済的な打撃の緩和措置として「緊急支援助成制度」を創設しました。また、『Find Your YOKOHAMA キャンペーン』として、事業者の経済活動への支援・活発化につながる事業を創出し、MICE においては既存制度に時限措置の改良を加え、主催者支援の幅を広げます。

既存事業においては、海外渡航が制限される状況を踏まえ、誘客事業の注力領域を海外から国内にシフトし、中でも先を見据えた仕掛けが必要となる教育旅行における新たなツール開発や、海外・国内マーケット向け双方で、face to face のセールス活動が出来ないからこそ重要性が高まる、“横浜の今”の情報発信に注力します。MICE においては、非参集型あるいは参集・非参集併用型の開催が具体化する中、誘致手段としても環境変化に対応すべくデジタルを活用したツールの作成、システム導入等に取り組みます。

今回新たに取り組む事業を含め、当財団としては、新型コロナウイルスとの共存という困難な環境においても、賛助会員をはじめとする事業者の皆様の持続的な活動に寄与することを旨とし活動してまいります。

1 横浜観光 MICE リバイバルアクション

新型コロナウイルスの影響下にある観光 MICE 産業への対応として、横浜市の令和2年度補正予算「暮らし・経済対策」(5月及び6月分)を活用し、事業者のニーズに応え、活動を支えるさまざまな事業を実施。

◇ 賛助会員への衛生用品の提供 [6月]

賛助会員を対象に不燃糸マスクを1会員あたり200枚提供

◇ 市内観光・MICE 関連事業者緊急支援助成金制度創設・運営 [6月～8月]

新型コロナウイルス感染症に対応した事業及び回復期を見据えた誘客促進、受入環境整備のための事業を対象に、費用の一部を助成(1件上限20万円)。

◇ 『Find Your YOKOHAMA キャンペーン事業』 [8月～令和3年3月]

・着地型旅行商品の企画・販売

横浜ならではの体験ができる着地型旅行商品の造成・割引販売

・市内宿泊促進プロモーション

オンライン販売を活用した市内ホテル割引クーポンによるプロモーション

・市内事業者と連携した集客促進事業

市域、県域等近隣からの来訪・回遊促進を目指した複数の集客企画の実施

・Find Your YOKOHAMA キャンペーン統括プロモーション

上記3つの事業の情報を効果的に組み合わせ横浜の魅力を発信

◇ 「横浜 MICE 開催応援プラン」の運営

新型コロナウイルスの影響を受け、新たに主催者負担となる事項(使用計画変更に伴う会場費、感染防止策経費等)の発注項目を支援対象メニューに追加(時限措置)。

2 国内外からの誘客

◇ 国内誘客

- ・教育旅行マーケットへの中長期視点でのアプローチ
地方現地セールス実施調整の代替策としての新規ツールの制作

◇ 海外誘客

- ・日本政府観光局(JNTO)のウェブサイトの活用 [9月～令和3年3月]
渡航制限により直接最新情報を届けられないターゲット国/エリア向けの“安心・安全なディスティネーション YOKOHAMA”の情報発信

3 MICE 誘致・開催支援

◇ 誘致

- ・海外ネットワークの拡充
ICCA アジア・パシフィック支部サミット(厦門から横浜に開催地変更)の企画運営 [12月15日～16日]

◇ 開催支援

- ・「横浜 MICE 開催応援プラン」の運営【再掲】 [8月以降]

◇ 広報

- ・視察対応のオンライン化に対応するための都市 PR 用デジタル素材の作成 [12月]

4 広報・情報発信

◇ ウェブサイト運営

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のための外出自粛環境に合わせた情報発信
「#おうちでよこはま」コーナー新設、動画による横浜情報発信 [4月～8月]
不要不急な外出抑制に役立つ情報の発信；飲食店テイクアウト情報等 [4月以降]

5 賛助会員事業

◇ 会員向け交流機会等の年度計画の変更

- 新規賛助会員向け事業説明会・名刺交換会 1 回目 ※オンライン開催予定 [8月]
- 若手・新入職員横浜研修 [9月]
- 賛助会員事業部会 1 回目 [10月]
- 賛助会員の集い・優良従事者表彰 [11月]
- 事業概要発表会=令和3年度事業計画発表 [令和3年2月]
- 新規賛助会員向け事業説明会・名刺交換会 2 回目 [令和3年2月]
- 賛助会員事業部会 2 回目 [年度内]

〔注〕会合等は、新型コロナウイルスの影響の状況に応じ、催行可否を見極め、開催形態の見直し等を行います。

◇ 会員向け情報発信の拡充

- メルマガ「新型コロナウイルスに関する事業者向けメール速報」配信開始 [5月]